

2023年3月期

第2四半期 決算説明資料



JTP 株式会社

Connect to the Future

2022年12月6日



© JTP Co., Ltd. All Rights Reserved.

I. 事業概要





私たちJTPは2022年10月 創立35周年を迎えました

ミッションに「Connect to the Future」を掲げ、メーカーのみならず幅広い企業に対して、情報セキュリティ関連サービスやAIソリューション、人財育成コンサルティングなど、JTP独自の事業を展開しています。



売上高事業構成



デジタルイノベーション

売上高 379百万円
売上高構成比 10.7%

- ・新規事業セグメント (AI、セキュリティ)

教育ソリューション

売上高 288百万円
売上高構成比 8.2%

- ・海外メーカーやサービスベンダの市場参入にともなうエンドユーザ向けの技術トレーニング事業請負
- ・当社独自のICTの最先端技術トレーニングの提供
- ・スキルの棚卸しから不足するスキルを補う教育までのサイクルを総合的にコンサルティングする人財コンサルティングサービス

ライフサイエンスサービス

売上高 742百万円
売上高構成比 21.0%

- ・医療機器、化学分析装置などの据付、点検、校正、修理等の保守サービス
- ・海外医療機器メーカー向けの日本市場参入をサポートするコンサルティングサービス

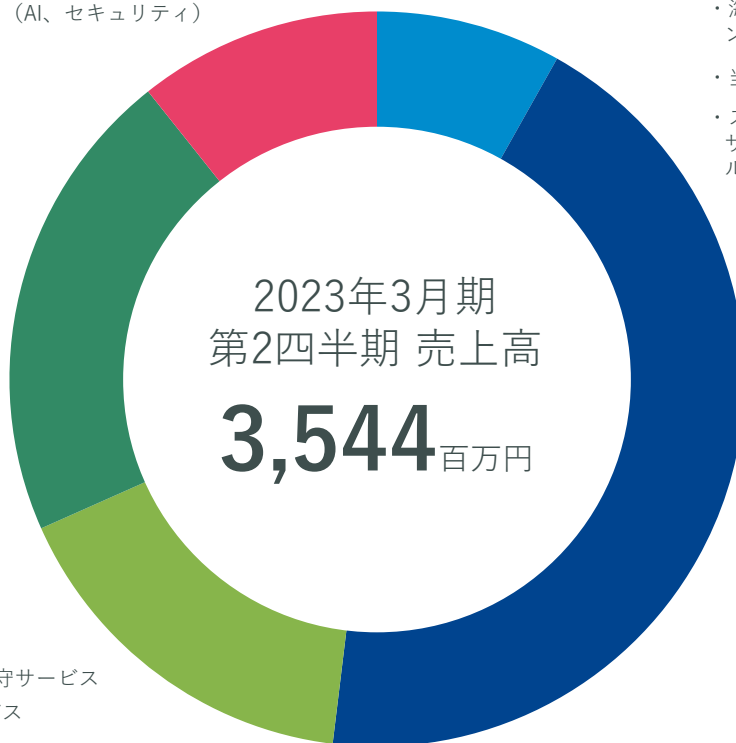
西日本ソリューション

売上高 581百万円
売上高構成比 16.4%

- ・西日本地域におけるICTシステムの運用・保守サービス
- ・西日本地域におけるライフサイエンスサービス

西日本の定義：

愛知から以西（岐阜・福井を含む）の顧客取引を示す



ICTソリューション

売上高 1,551百万円
売上高構成比 43.8%

- ・ICTシステムの設計・構築・運用・保守サービス





II. 2023年3月期 第2四半期決算実績

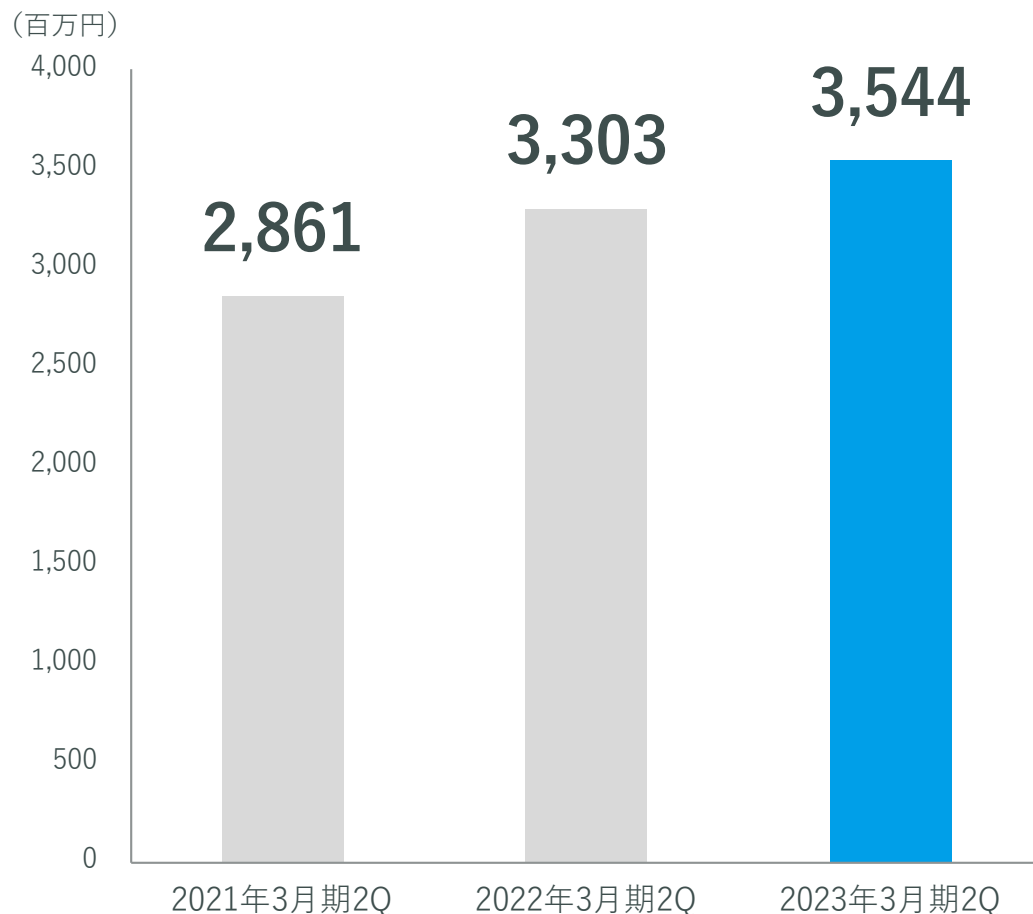


2023年3月期 第2四半期 決算のポイント



- ✓ 売上高は、一部案件が下期にスライドしたことにより
上期の予算は未達。
- ✓ 営業利益は前年同期比で大幅増。スポット案件の増加、
およびコスト圧縮が功を奏す。
- ✓ 世界的な物価上昇、サプライチェーン混乱の長期化等の事業環
境の急激な変化の影響を勘案し、通期業績予想は据え置き。

売上高



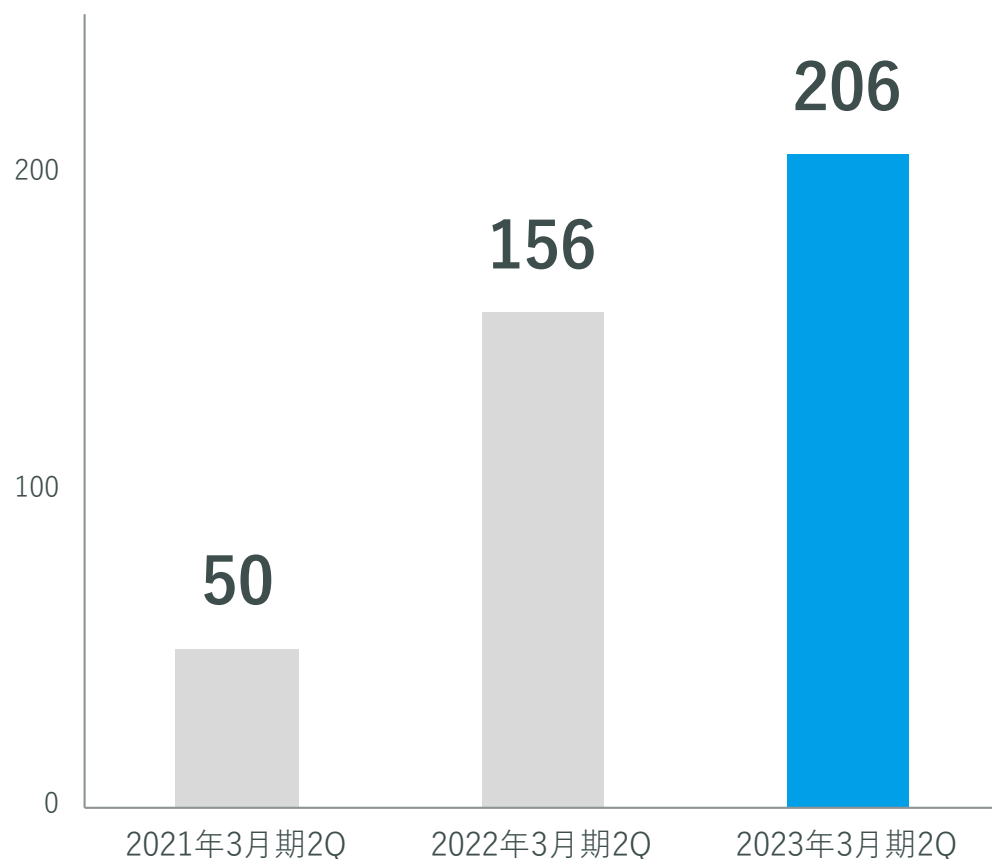
7.3%増収



営業利益



(百万円)



32.2%増益



2023年3月期 第2四半期 決算サマリー



>> 売上高は予算未達。利益は予算比、前期比ともに大幅増益
 ライフサイエンス、西日本ソリューションが牽引

(単位：百万円)	2022年3月期	2023年3月期					
	第2四半期	第2四半期				通期	
	実績	実績	前年同期比 (%)	業績予想	進捗率 (%)	業績予想	進捗率 (%)
売上高	3,303	3,544	+ 7.3%	3,662	96.8%	7,500	47.3%
営業利益	156	206	+ 32.2%	130	158.5%	550	37.5%
経常利益	169	228	+ 34.8%	130	175.4%	550	41.5%
親会社株主に 帰属する 当期純利益	51	151	+ 193.5%	78	193.6%	330	45.8%



各事業セグメント売上高



教育ソリューションとICTソリューション以外のセグメントは増収し、全体でも前年同期比増収

	2022年3月期		2023年3月期		
	第2四半期	第2四半期		通期	
	実績	実績	前年同期比 (%)	業績予想	進捗率 (%)
(単位：百万円)					
教育ソリューション	298	288	△3.2%	569	50.6%
ICTソリューション	1,632	1,551	△5.0%	3,265	47.5%
西日本ソリューション	486	581	+19.5%	1,143	50.8%
ライフサイエンスサービス	531	742	+39.9%	1,516	48.9%
デジタルイノベーション	354	379	+7.1%	1,004	37.7%
その他	0	0	-	0	-
合計	3,303	3,544	+7.3%	7,500	47.3%

各事業セグメント営業利益



教育ソリューション、ライフサイエンスサービスのセグメント利益率改善が寄与し、全体でも前年同期比大幅増益

	2022年3月期	2023年3月期			
	第2四半期	第2四半期		通期	
	実績	実績	前年同期比 (%)	業績予想	進捗率 (%)
(単位：百万円)					
教育ソリューション	47	89	+ 86.1%	193	46.1%
ICTソリューション	317	287	△9.4%	662	43.4%
西日本ソリューション	96	111	+ 15.7%	231	48.1%
ライフサイエンスサービス	49	111	+ 123.9%	256	43.4%
デジタルイノベーション	△33	△ 27	-	△37	-
その他	△8	△ 9	-	△18	-
全社	△313	△ 356	-	△738	-
合計	156	206	+ 32.2%	550	37.5%

セグメント別業績推移（教育ソリューション/ICTソリューション）

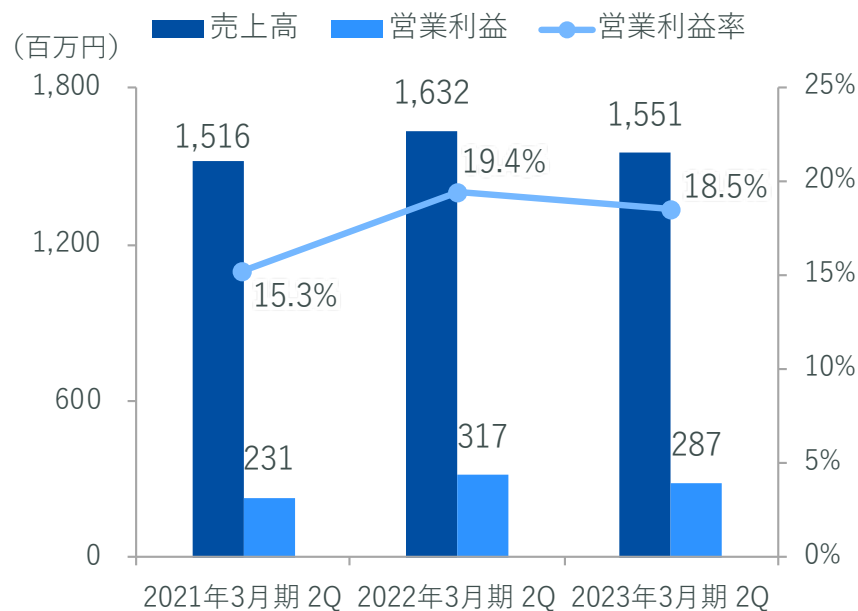
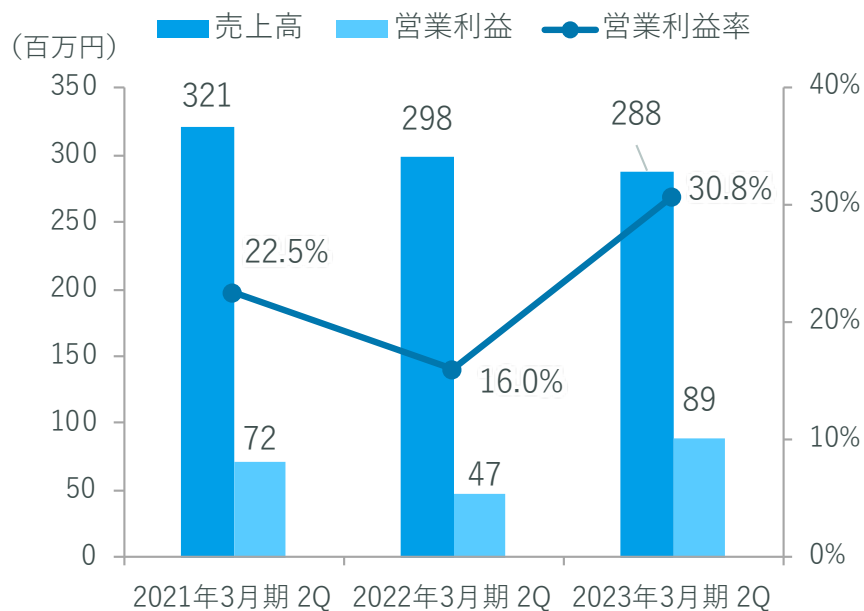


教育ソリューション

- ・ 固定費削減が寄与し、利益率大幅改善
- ・ 新たな（LearningBooster）DX人材育成プラットフォームの開発に取り組み、来期以降に貢献予定
- ・ 通期売上高については前年並みを見込む

ICTソリューション

- ・ 事業モデルの再編により、二次請負事業を撤退したことで売上高が減少
- ・ 一方ダイレクトユーザ向けの事業構成比は約4割まで増加
- ・ クラウド基盤のリモート運用サービスKyriosの事業拡大に向けた投資のため減益。今期中の黒字化予定

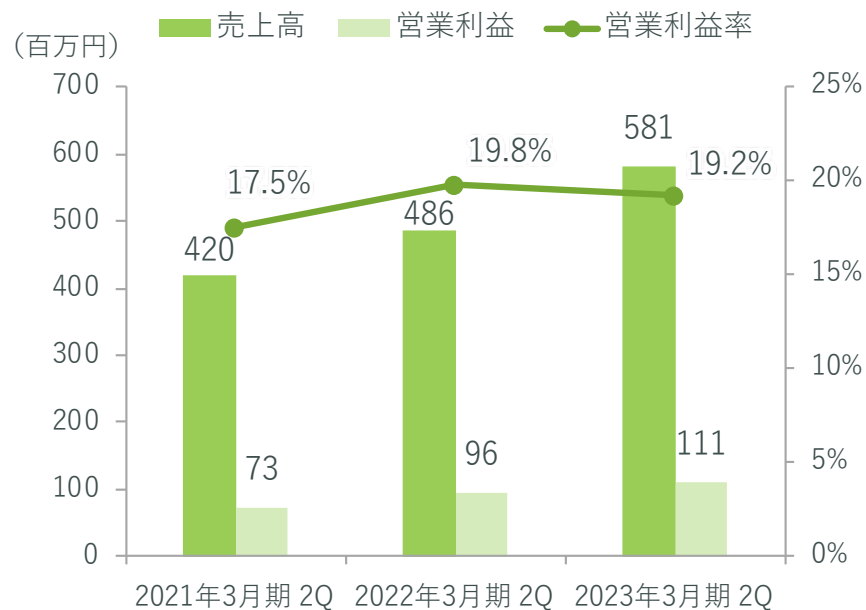


セグメント別業績推移 (西日本ソリューション/ライフサイエンス)



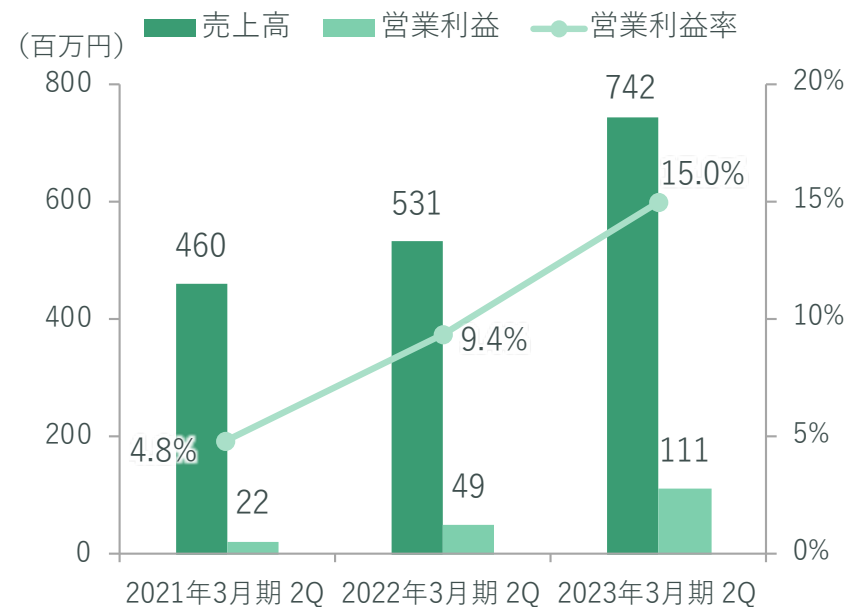
西日本ソリューション

- ・九州地区及び大阪地区のICT運用案件が順調に拡大。売上高、営業利益ともに増加
- ・受注環境も順調に推移
- ・エンジニアの確保が課題



ライフサイエンスサービス

- ・前期からの大型スポット案件受注が売上高、営業利益に寄与
- ・ライフサイエンス×ICT分野のスポット案件は半導体調達遅れにより下期にスライド





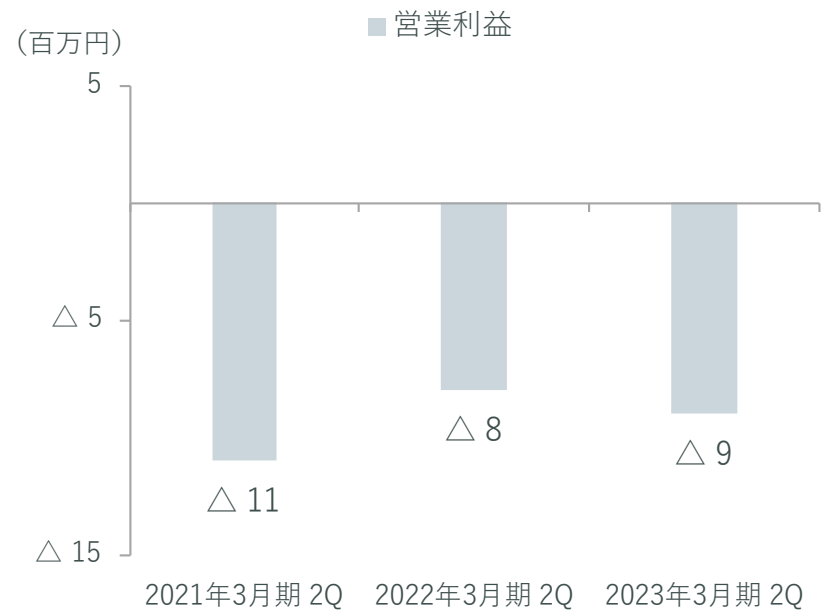
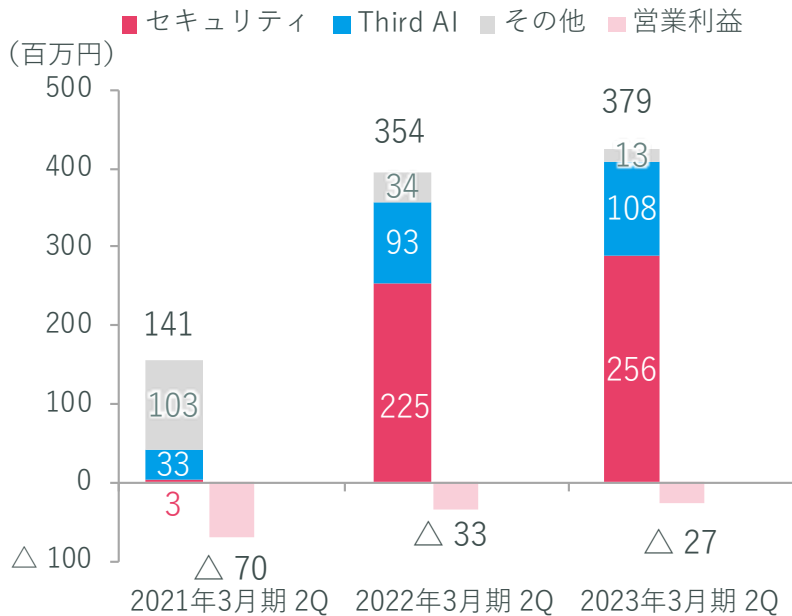
セグメント別業績推移 (デジタルイノベーション/その他)

デジタルイノベーション

- ・セキュリティ案件の継続獲得により増収
- ・更なる収益拡大を目指しAI、セキュリティ及びメタバース等の先進技術を活用したサービス開発とコンサルティングサービスを強化

その他

- ・海外人材紹介事業のマーケティング活動を継続



財務分析 (B/S)



➤ 事業拡大に伴い、現預金と受取手形、売掛金及び契約資産が増加し
資産合計が増加

(単位：百万円)	2022年3月期2Q実績	2023年3月2Q期実績	前年同期比
現預金	2,099	2,293	+194
受取手形、売掛金及び契約資産	1,127	1,308	+181
その他流動資産	133	175	+42
有形固定資産	92	117	+24
無形固定資産	24	28	+3
投資その他の資産	483	432	△51
資産合計	4,011	4,405	+393
流動負債	811	925	+114
固定負債	640	669	+28
負債合計	1,451	1,595	+143
株主資本	2,581	2,828	+247
その他包括利益累計額	△21	△17	+3
純資産合計	2,559	2,810	+250
負債・純資産合計	4,011	4,405	+393

III. 事業戦略



2023年3月期 事業戦略（再掲）

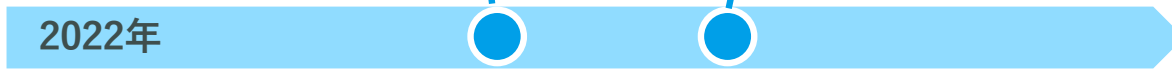


2023年3月期 事業戦略



販売戦略
日商エレクトロニクス社・
クラウドベンダーと
コラボレーション

6月
ネットワーク社へクラウド運用監視サービス「みまもりプラス for Azure」を提供開始



10月
日商エレと共同で情報システム部門向け「IT運用業務自動化サービス」を提供開始

ITインフラ自動化導入支援サービス

Praut

人財戦略
グローバル人財雇用の拡大

外国籍社員の採用状況

2022年3月期
(実績)

7名

2023年3月期
(予定)

12名



Total
(予定)

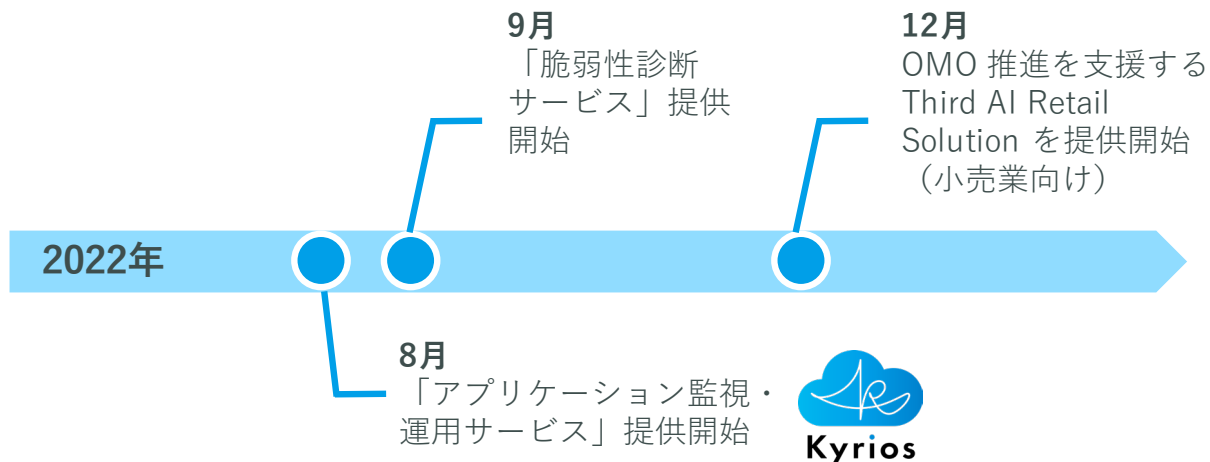
45名

2023年3月期 事業戦略



**サービス
開発戦略**

小売業・医療介護
ソリューション創出



地域戦略

営業体制強化
地方パートナー
アライアンス
強化



技術力に強み



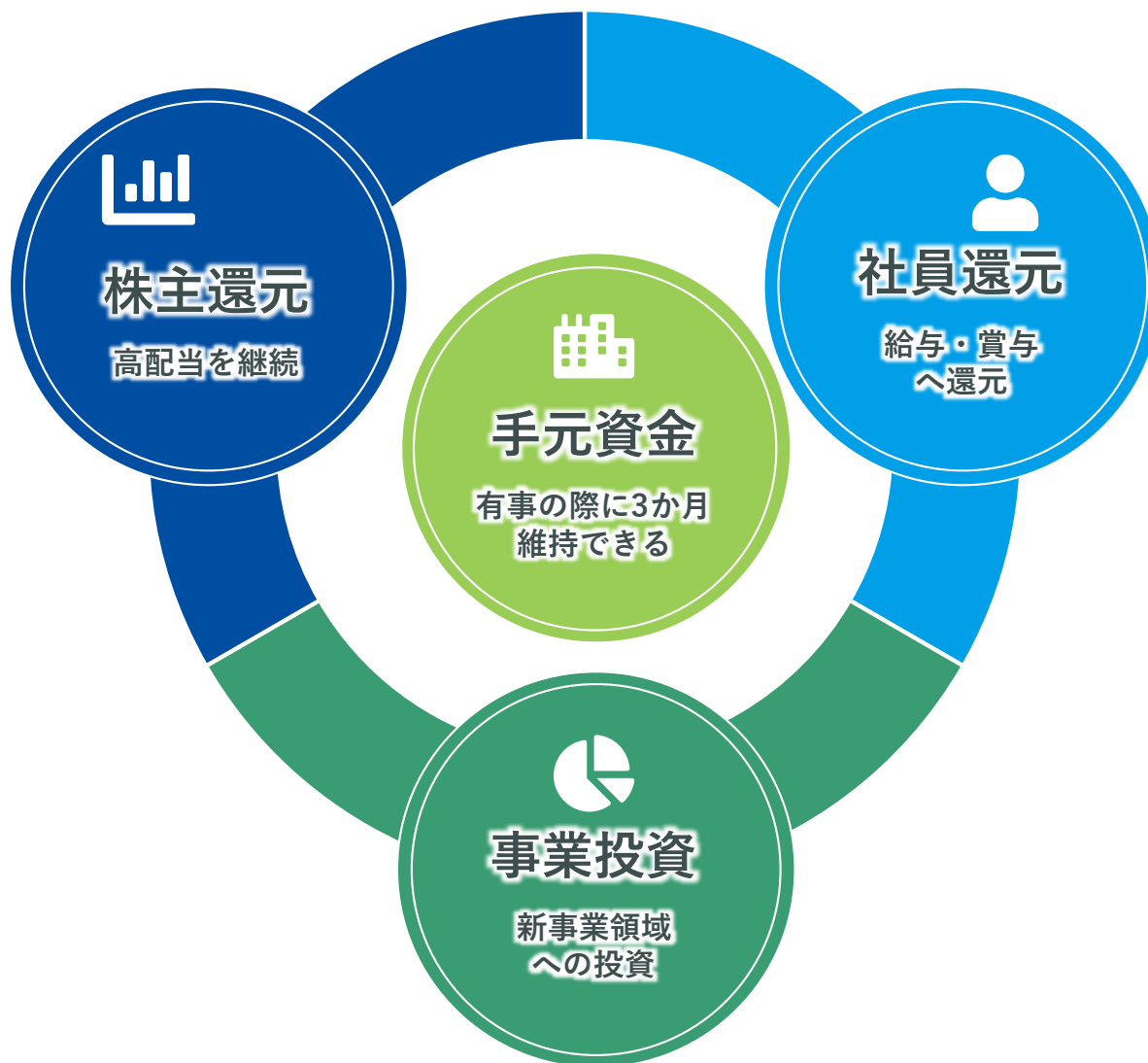
"Your Best Partner"
NE | NISSHO
ELECTRONICS



営業力に強み



財務戦略（再掲）



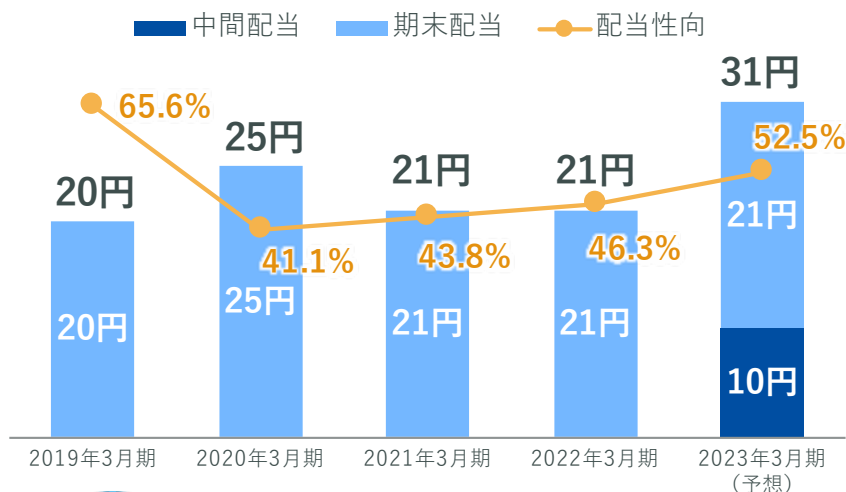
財務戦略



記念配当として、 中間配当実施

目的

- 当社は本年10月に創立35周年を迎えることから、日ごろの株主様のご支援に感謝し、**35周年記念配当として1株当たり10円の中間配当を実施。**



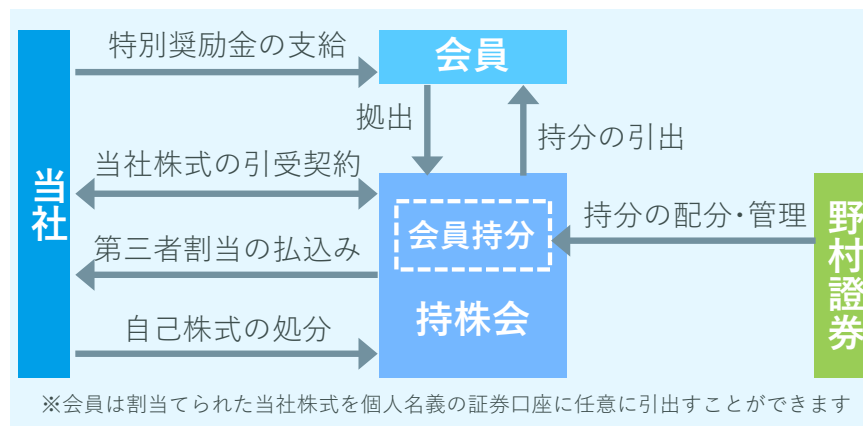
特別奨励金スキーム (自己株式処分型) 導入

当社従業員のモチベーション向上を
企図したインセンティブ・プラン



目的

創業35周年を契機に、これまで当社の発展に寄与してきた従業員と喜びを分かち合うとともに、当社の中長期的な株主価値向上を株主の皆様と共有することを目指して実施。また、同時に従業員の福利厚生充実、従業員の経営参画意識の高揚を図ることを目指す。



An aerial view of a city skyline, likely Tokyo, with various digital data visualizations overlaid on the scene. The overlays include charts, graphs, a globe, and other data-related icons, all in shades of blue and white. The city is seen from a high angle, with a mix of modern skyscrapers and older buildings. The background is a clear blue sky.

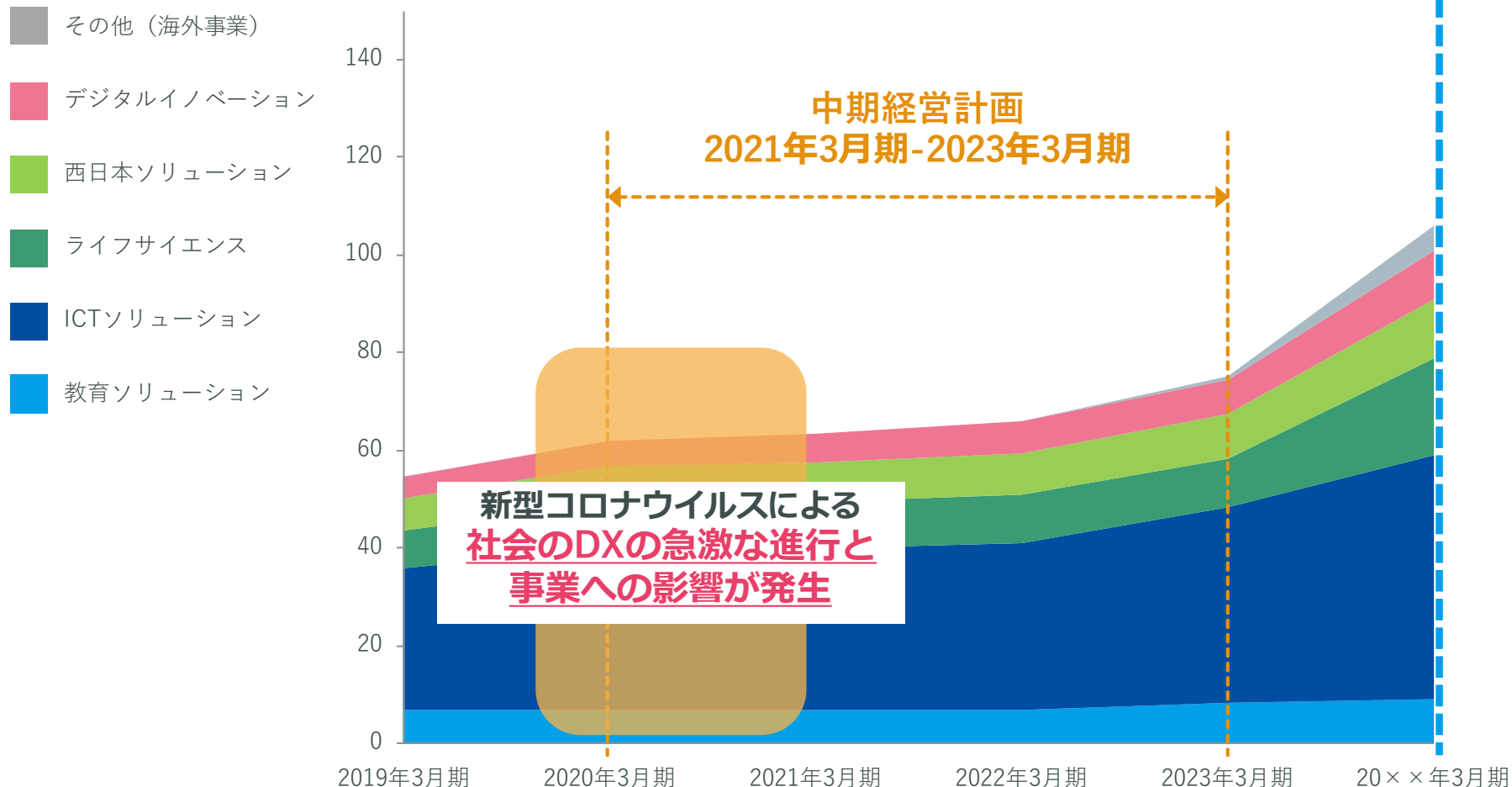
IV. 第一次中期経営計画の 進捗

第1次中期経営計画の位置づけ（再掲）



長期目標

営業利益 **10** 億円



第1次中期経営計画の概要（再掲）



第1次中期経営計画（2021/3→2023/3）

基本方針（長期目標）

労働集約型ビジネスから

知識集約型ビジネスへの転換をはかることで

中長期で **営業利益10億円** を目指す

最終年度目標

売上高

67-70 億円

営業利益

5.5-6.9 億円

第1次中期経営計画の概要（再掲）



第1次中期経営計画（2021/3⇒2023/3）

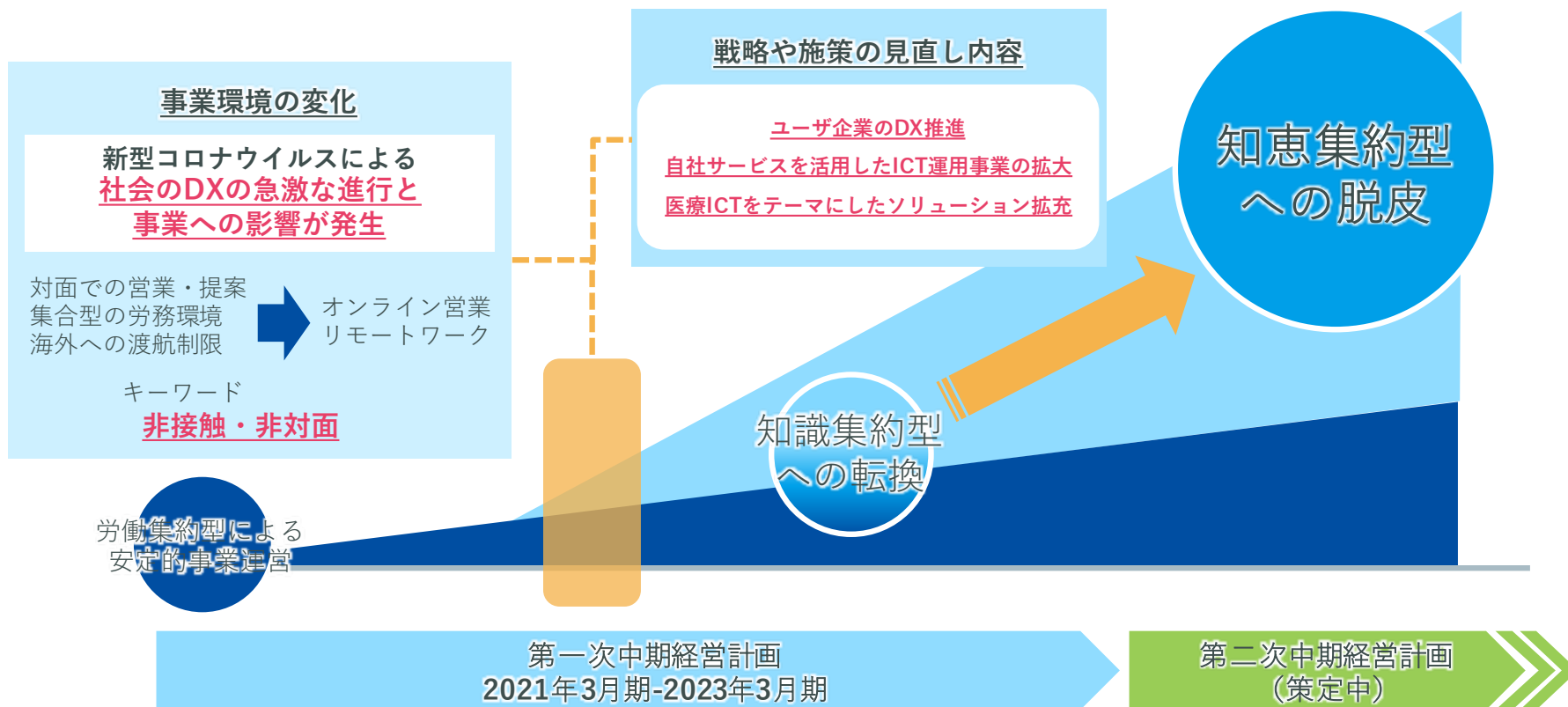
新型コロナウイルスによる
社会のDXの急激な進行と事業への影響が発生したが
最終年度の計画に変更はなし

(単位：百万円)	2021年3月期 実績 計画	2022年3月期 実績 計画	2023年3月期 予想 計画
売上高	63 62~65	70 65~67	75 67~70
営業利益	3.5 4.0~4.5	4.3 4.6~5.0	5.5 5.5~6.9

事業環境の変化と戦略の見直し



“知恵集約型”のビジネス形態への 完全な転換を目指し新中期経営計画を策定中



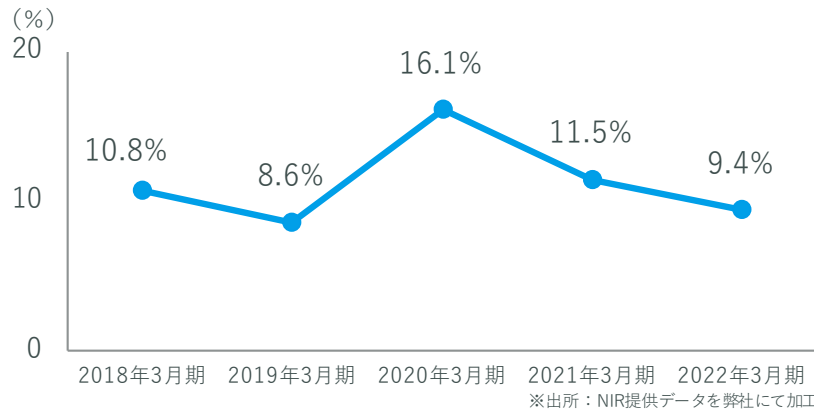
V. 参考資料



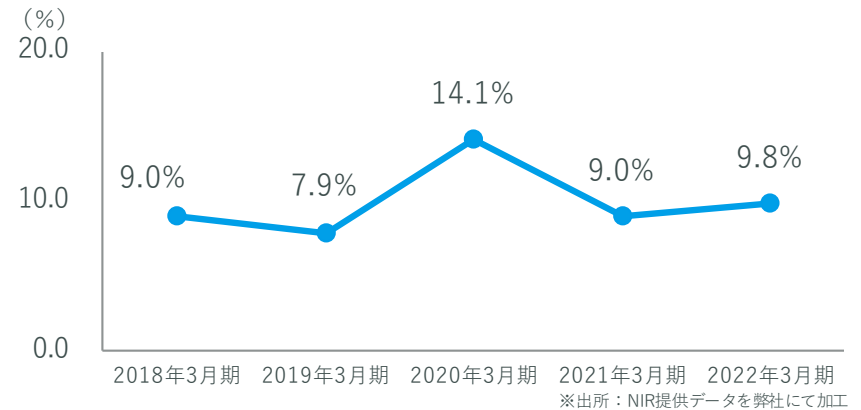
過去5期指標推移

直近5期で、一定の自己資本比率を維持しながら、着実に利益を生む体質を構築。今後もこの水準を維持していく方針

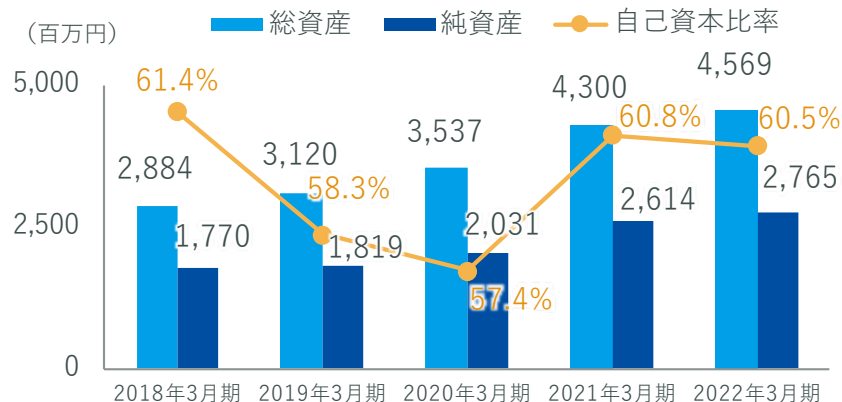
ROE（自己資本利益率）



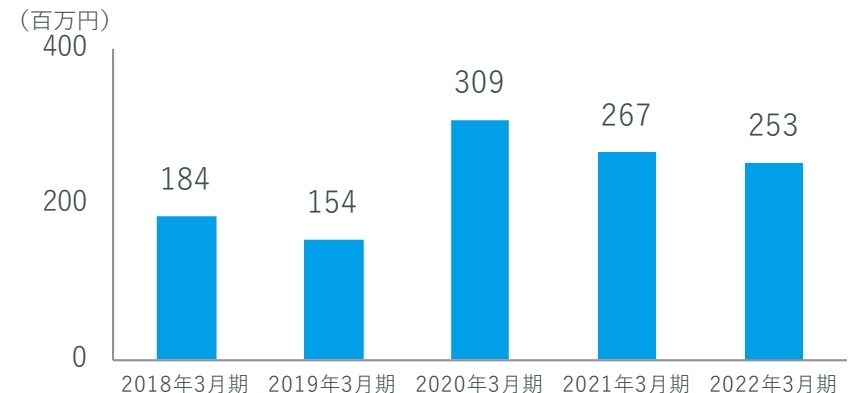
ROA（総資産利益率）



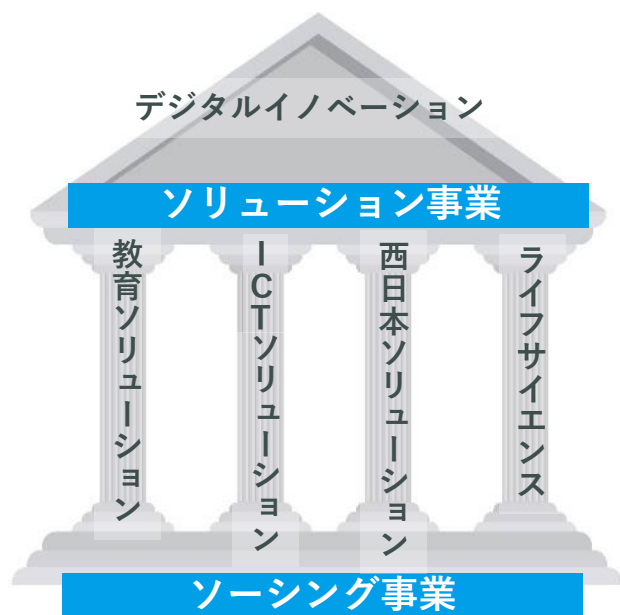
総資産・純資産・自己資本比率（%）



当期純利益



事業拡大モデル



ソリューション事業強化

エンドユーザ課題に特化した
自社ソリューション

ソーシング事業深化

川上から川下まで
トータルサポート

2023年3月期 事業戦略【事例 1】



JTPが提供するKyriosを
Microsoft Azure の運用負荷を軽減する
クラウド運用監視サービス
「みまもりプラスfor Azure」として提供開始。
株式会社ネットワールドとOEM 契約を締結



設計・構築から運用・監視まで
現代の複雑化するクラウド環境
のあらゆる業務をサポートする
JTPのトータルサービス



提供先

みまもりプラスfor Azure

様々なベンダーの製品・サービスを、オンプレミス環境からパブリッククラウドへ移行を支援するサービス

Kyrios導入前

- ・ 人的リソース不足
- ・ アップデート・新機能をキャッチアップできない
- ・ コストが割高

Kyrios導入後

- ・ 柔軟な料金体系
- ・ 既存環境への導入が可能
- ・ 最新版アップデートに対応
- ・ セキュリティー強化
- ・ ハイブリッド環境に対応

「運用・監視サービス」

機能を用いて拡張

Microsoft Azure 向け保守サービス



2023年3月期 事業戦略【事例 2】



JTPが提供するKyriosを富士フイルムメディカル株式会社のインターネット経由で診療所と検査施設を連携させる「地域医療連携サービス C@RNA Connect」のITインフラのクラウド移行において導入



設計・構築から運用・監視まで現代の複雑化するクラウド環境のあらゆる業務をサポートするJTPのトータルサービス



提供先

C@RNA Connect

診療所と検査施設をインターネット経由で連携し、検査の予約・実施、読影結果の報告・閲覧などをサポートするサービス

Kyrios導入前

- ハードウェアの老朽化により、リソースが不足
- 各種作業によるコスト負担大

Kyrios導入後

- 柔軟なITインフラを実現
- 初期費用のコストを削減
- 月額運用費のコストを削減

「設計・構築サービス」

機能を用いて拡張

PoC（概念実証）から
仕様策定・構築・運用まで支援



2023年3月期 事業戦略【事例 3】



デジタルビジネスの加速を支援 「アプリケーション監視・運用サービス」提供開始

アプリケーションの監視・ 運用における課題

システム全体を把握し
問題を早急に特定できる運用が必要



問題発生時の原因を
特定する時間が必要



従来のアプローチでは
十分に対応できない



人的リソースの
不足



監視製品の
導入コスト負担

クラウドトータルサービスKyrios アプリケーション監視・運用サービス



クラウド上で稼働する
アプリケーションを含めたシステム全体をまとめて支援

導入

運用・保守管理

クラウド環境の基盤設計・構築から
運用までを支援

アプリケーションの稼働状況を
リアルタイムに監視
問題発生時も迅速な対応が可能

クラウド型のシステム性能監視ツール
「New Relic One」を使用

解決
できる
課題

- 問題を詳細に可視化
- 問題の検知と原因の特定
- 問題解決までのリードタイムを短縮
- エンドユーザの満足度向上
- お客様社内の開発チームの生産性向上

2023年3月期 事業戦略【事例 4】



サービス
開発戦略

ITインフラに潜む脆弱性を素早く可視化、組織のセキュリティ対策強化を支援
「脆弱性診断サービス」提供開始

サービス提供の背景

セキュリティリスクの要因 情報漏えい・改ざん

- 内部脅威：関係者の持ち出し・操作ミス
- 外部脅威：サイバー攻撃による機密情報などの窃取



脆弱性攻撃

セキュリティ上の問題につながるような欠陥や弱点、設計段階の見落としなどによる仕様上の問題を利用して情報システムへ侵入し、ダメージを与える外部脅威

報告件数
過去最多



クラウドサービス対応 脆弱性診断サービス

総合的なサイバーセキュリティ対策として外部脅威に対応した脆弱性診断サービスをワンストップで提供

- 内部脅威対策
 - 証跡管理ソリューション「Proofpoint ITM for Cloud」
 - 監視・運用対応「マネージドセキュリティサービス」
 - セキュリティ教育プラットフォーム「PSAT」



外部脅威対策「脆弱性診断サービス」

強み

- 多様なデバイスとソフトウェア 広範囲の診断対象
- 主要なパブリッククラウド SasS製品に対応
- 最新の脆弱性に対応 高い安全性と信頼性
- クラウドセキュリティのエキスパートが対応
- 日本語のわかりやすいレポート コンサルティング

内部不正対策のみならず、
総合的なサイバーセキュリティ対策が必要



2023年3月期 事業戦略【事例5】



JTP × 日商エレクトロニクス 「IT運用業務自動化サービス」提供開始

定型業務は自動化、貴重なIT人材はDX推進に



サービス提供の背景

企業の成長にDX推進必須、情報システム部門が重要



情報システム部門の業務激増

- テレワークを活用した新しい生活様式への移行
- 安定したシステム運用のためのサーバーやネットワークの構築・保守・運用
- データセンター内の機器・業務用端末だけでなくさまざまなクラウドの活用

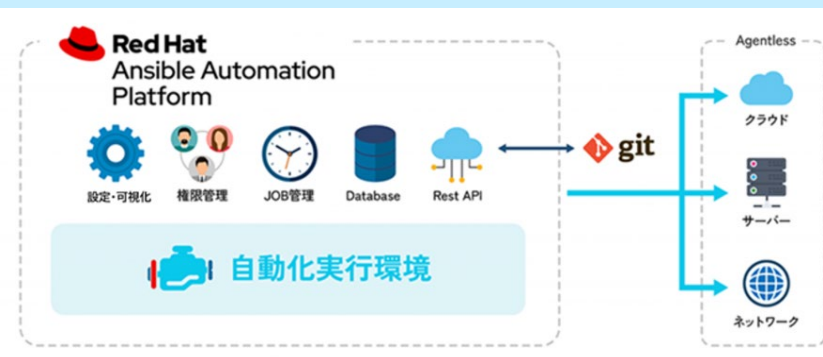
IT技術者の人材不足



部分最適ではなく
全体最適の実現が必要

IT運用業務サービス

- Red Hat Ansible Automation Platformを活用し
定型業務を中心に幅広いIT運用業務を自動化



- アセスメントから運用まで専門家が支援



2023年3月期 事業戦略【事例 6】



サービス
開発戦略

メタバース領域拡張の一翼に 「一般社団法人 Metaverse Japan」に加入

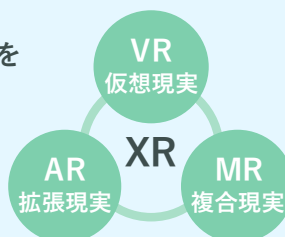
市場背景

クラウドサービスや5Gの利用の普及に伴い
デジタルトランスフォーメーションが急速に拡大

「メタバース」

…XR（クロスリアリティ）技術を使
った3次元の仮想空間

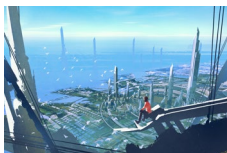
- 現実世界と仮想世界を融合させる技術
- さらなる技術的進歩と市場成長が見込まれる分野



一般社団法人 Metaverse Japanとは？

MVJ

METVERSE JAPAN



- 日本のIP・アーティストのクリエイティビティ、新しい起業家の力をメタバースを使ってグローバルやネット世界に広げる活動を実施



活かせる技術・領域



画像認識・言語理解など

AIを活用した様々なソリューションを提供可能



3Dインテリアシミュレーション
Urbanbase Studio

URBANBASE社とのパートナーシップにより
VR/AR分野を強化

システム連携・アプリ開発などの知見を活かし

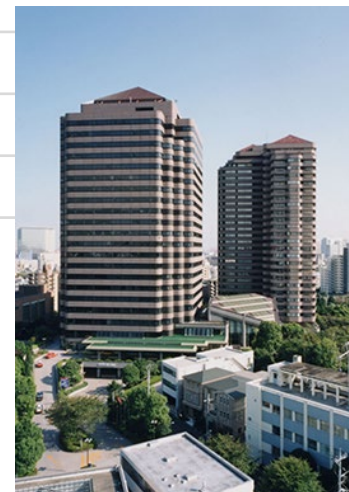
メタバース・XRとAIを融合した
ソリューションの展開を目指す



会社概要



会社名	JTP株式会社 JTP Co.,Ltd.
本社	東京都品川区北品川4-7-35 御殿山トラストタワー 14階
国内拠点	栃木、東京(本社)、大阪、福岡、愛知
海外拠点	インド支店
施設	トレーニングセンター <ul style="list-style-type: none">御殿山トレーニングセンター (東京・品川) テクニカルラボセンター <ul style="list-style-type: none">東京テクニカルラボセンター (東京・三田)関西事業所テクニカルセンター (大阪・吹田)
資本金	795,475,000円
設立	1987年10月31日
従業員	435名(2022年4月1日現在)
上場市場	東京証券取引所スタンダード 証券コード：2488 (2006年6月上場)
認定パートナー	Amazon Web Services APN アドバンスドコンサルティングパートナー IBM Silver Business Partner Microsoft Cloud Platform Gold コンピテンシー SoftBank AI エコシステム・パートナー LINE 公式パートナー



沿革



1987年	10月	日本サード・パーティ株式会社 設立
1992年	4月	本社にトレーニングセンターを設置、教育事業に進出
1994年	7月	東京テクニカルセンターを設置（現：東京テクニカルラボセンター）
1994年	11月	ライフサイエンス部門で化学分析機器サービス事業に進出
2003年	3月	ライフサイエンス部門で医療機器サービス事業に進出
2006年	6月	ジャスダック証券取引所に株式を上場
2011年	8月	ライフサイエンス部門で放射線事業（放射性物質測定機器の取り扱い）を開始
2012年	1月	放射能プレミアムドックセンターを開設
2012年	10月	世界標準のITスキルアセスメントテスト「GAIT」の提供を開始
2013年	6月	デジタルマーケティング事業に進出、「Wayin（ウェイイン）」の提供を開始
2014年	11月	グローバルIT人材育成支援の一環として、全国統一学生ICTテストにGAITの提供を開始
2015年	1月	ロボティクス事業に進出、ヒューマノイドロボット「NAO」に関するサービスを開始
2016年	11月	JTPインテグレーションセンターを開設
2017年	6月	AI事業に進出、「Third AI（サードアイ）」の提供を開始
2019年	4月	インド支店を開設し、インドでの事業展開を開始
2020年	5月	日商エレクトロニクス株式会社と資本業務提携を開始
2020年	12月	アースアイズ株式会社と資本業務提携を開始
2021年	4月	社名を「JTP株式会社」に変更



財務データ推移



(単位：百万円)

	2012/03	2013/03	2014/03	2015/03	2016/03	2017/03	2018/03	2019/3	2020/3	2021/3	2022/3
売上高	5,164	4,597	4,708	4,661	4,743	4,634	4,748	5,472	6,245	6,310	7,040
売上原価・ 営業原価	4,500	3,885	3,955	3,902	3,918	3,731	3,746	4,408	4,998	5,197	5,818
売上総利益	663	711	753	759	824	902	1,001	1,063	1,246	1,112	1,221
販売費及び 一般管理費	551	649	672	582	587	707	749	824	775	761	785
営業利益	111	61	81	177	237	195	251	238	470	351	435
経常利益	102	58	89	191	234	136	258	247	483	382	470
当期純利益	△32	1	14	90	81	3	184	154	309	267	253

Connect to the Future

JTP 株式会社

この資料に記載されている業績の見通し等将来に関する情報は、現在入手可能な情報に基づいて作成しております
実際の業績は市場動向や業績情勢等の様々な要因等によって異なる可能性があります



© JTP Co., Ltd. All Rights Reserved.